前受共同研究費㈱		184,503,534		
前受受託事業費等㈱		6,504,531		
前受金		156,728,573		
預り金		484,507,822		
一年以内返済予定大学改革支援・学位授与機構債務負担金		31,185,000		
一年以内返済予定長期借入金		1,108,981,000		
未払金		4,403,924,777		
前受収益		5,452,344		
未払費用		14,354,306		
引当金				
賞与引当金	66,523,289	66,523,289		
流動負債合計			9,751,640,058	
負債合計				22,841,067,943
純資産の部				
Ⅰ　資本金				
政府出資金		41,286,089,187		
資本金合計			41,286,089,187	
Ⅱ　資本剰余金				
資本剰余金		22,575,918,677		
減価償却相当累計額（△）㈱		△18,517,541,956		
減損損失相当累計額（△）㈱		△15,329,152		
利息費用相当累計額（△）㈱		△2,338,513		
除売却差額相当累計額（△）㈱		△582,844,735		
資本剰余金合計			3,457,864,321	
Ⅲ　利益剰余金				
前中期目標期間繰越積立金㈱		3,844,201,846		
教育研究・組織運営改善積立金㈱		992,059,488		
積立金		5,341,850,041		
当期未処分利益		111,590,448		
（うち当期総利益）		(111,590,448)		
利益剰余金合計			10,289,701,823	
純資産合計				55,033,655,331
負債純資産合計				77,874,723,274

㈱　これらは、国立大学法人等固有の会計処理に伴う勘定科目である。

注）１．本学が有している土地（3,520,858,854円）および建物（7,907,421,184円）を大学改革支援・学位授与機構長期借入金（9,959,672,000円）の担保に供しております。

２．未収附属病院収入4,558百万円のうち、顧客との契約から生じた債権は4,058百万円、契約資産は500百万円であります。

３．当該事業年度末における債務保証の総額は46,777,500円であります。

４．運営費交付金から充当されるべき退職給付引当金の見積額は8,539,817,401円であります。

５．運営費交付金から充当されるべき賞与引当金の見積額は1,170,068,996円であります。

６．利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するものは以下であります。

①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

・附属病院に関する借入金の元金償還額の累計　20,451,244,776円
・当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計　17,819,905,620円
・利益剰余金に与える影響額（差引き）　2,631,339,156円

②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

・法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計　539,971,559円

③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　40,349,170円

④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　371,010,760円

3,582,670,645円

損　益　計　算　書

（令和６年４月１日～令和７年３月31日）　（単位：円）

経常費用		
業務費		
教育経費		1,556,882,994
研究経費		1,346,930,151
診療経費		
材料費	10,970,529,782	
委託費	1,893,518,226	
設備関係費	3,436,555,852	
研修費	7,050,382	
経費	888,619,145	17,196,273,387
教育研究支援経費		316,128,368
受託研究費		752,906,498
共同研究費		341,201,266